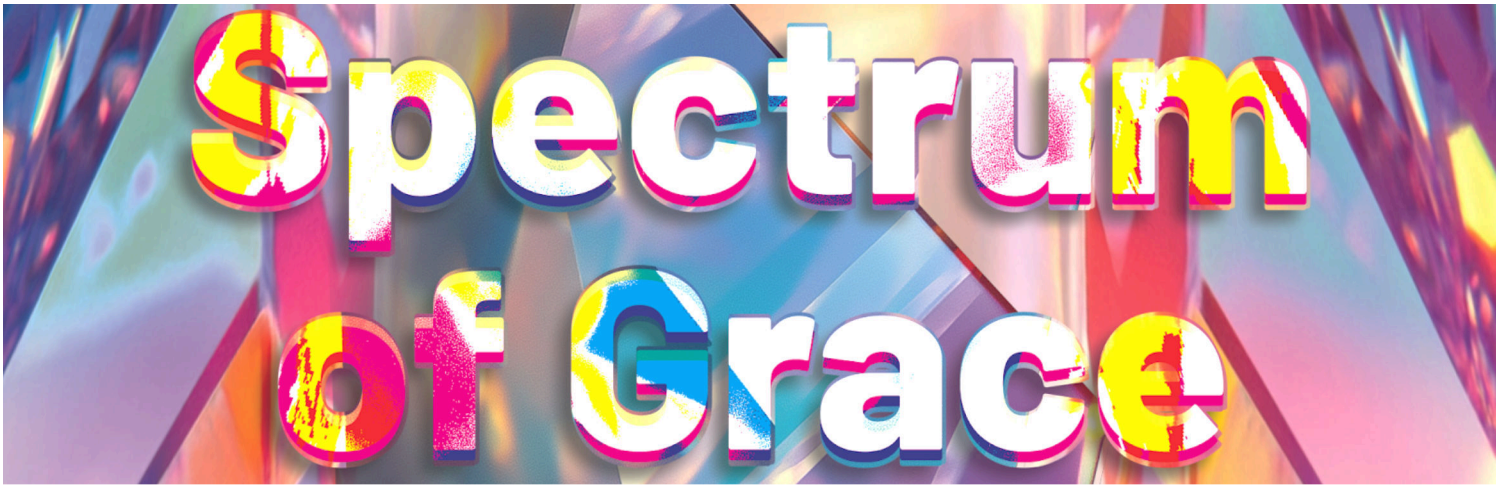


Week of October 26, 2025 - Revelation Of The Mystery　　Small Group Lesson 7

知り合う

物語の中に出てきた「謎」について考えてみましょう。 なぜ私たちは、その答えを知りたくなるのでしょう？ そして、最後に「真相」が明かされたとき、なぜ満足感や驚きを覚えるのでしょうか？

聖句　エフェソの信徒への手紙 3:1-13（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1 このようなわけで、私パウロは、あなたがた異邦人のためにキリスト・イエスの囚人となっています。2 あなたがたのために私に与えられた神の恵みの計画について、あなたがたは確かに聞いたはずです。3 初めに手短に書いたように、啓示によって秘義が私に知らされました。4 あなたがたは、それを読めば、私がキリストの秘義をどのように理解しているのかが分かります。5 この秘義は、前の時代には人の子らには知らされていませんでしたが、今や霊によってその聖なる使徒たちや預言者たちに啓示されました。6 すなわち、異邦人が福音により、キリスト・イエスにあって、共に相続する者、共に同じ体に属する者、共に約束にあずかる者となるということです。7 神は、その力を働かせて私に恵みを賜り、この福音に仕える者としてくださいました。8 この恵みは、すべての聖なる者のうちで最も小さな者である私に与えられました。キリストの計り知れない富を異邦人に告げ知らせ、9 すべてのものを造られた神の内に永遠の昔から隠されていた秘義の計画がどのようなものであるかを、すべての人に明らかにするためです。10 こうして、神の豊かな知恵が、今や教会を通して天上の支配や権威に知らされるようになったのですが、11 これは、神が私たちの主キリスト・イエスにおいて実現してくださった永遠の計画に沿うものです。12 キリストにあって、私たちは、キリストの真実により、確信をもって、堂々と神に近づくことができます。13 だから、私があなたがたのために受けている苦難を見て、落胆しないでください。この苦難はあなたがたの栄光なのです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 1節でパウロは自分のことを「あなたがた異邦人のためにキリスト・イエスの囚人」となっていると語っています。 なぜ彼は自分をローマの囚人ではなく、キリストの囚人だと考えているのでしょうか？ このことは、彼の物の見方や信仰の姿勢について何を語っているのでしょうか？

2. パウロは6節で「秘義（ミステリー）」を定義しています。 異邦人の新しい立場について、彼はどのような3つの具体的な表現を使って説明しているでしょうか？ また、この考えが5節にあるように、なぜそれほど革新的だったのでしょうか？

3. 7〜8節で、パウロは自分自身と自分の働きについてどのように語っているでしょうか？ 彼が「すべての聖徒のうちで最も小さい者」と言うほど深い謙遜の思いと、「神の力が働いていること」との間には、どのようなつながりがあるのでしょうか？

4. 10節によると、「支配や権威」に対して教会にはどのような使命があるのでしょうか？ また、教会はどのようにして「神の豊かな知恵」を彼らに知らせるのでしょうか？

分かち合い

話し合い　その１：
ジェシー牧師は、私たちの「小さな牢獄」（困難や苦しみ）を「神の備えた場所」や「奉仕のための舞台」として見るようにとチャレンジしてくれました。 この考え方は、あなたが普段抱えている苦しみに対して、どのような挑戦を与えるでしょうか？ あなたの人生の中で、神が「舞台」として用いることを望んでいる「牢獄」は何でしょうか？ あなたなら、どのように応えますか？

話し合い　その2：
ジェシー牧師は、「祈りを棚の奥にしまってしまうと、霊的な歩みにおいて何年も遅れてしまう」と語っていました。 このメッセージを聞いて、祈りについてどんな新しい気づきがありましたか？ 今週、通勤・料理・運動・仕事・散歩など、何かをしながら祈ることを、どのようにあなたの祈りの生活に取り入れることができそうですか？アイデアを分かち合い、励まし合いましょう！

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。

レッスンPDF: t-b-c.us/sg4425jp

学びの聖句: t-b-c.us/sg4425j